いわき民報

發行所 いわき民報社
平市田町四八番地 電話三八一番
編輯兼發行人 千葉安巳
印刷人
（但月曜を除く）
定價一ヶ月十五円 一部五十錢

# 調査報告の裏面衝く

## 第一校問題の公聽會成功

平市民の視聽を集めている第一小學校不正問題に關する關係者の『市民公聽會』は既報の如く二十四日午後一時半から市公會堂に開かれた、調査い員會側が事前に缺席を通告掲示する他、公聽會中止の宣傳をするものがあつた爲、聽衆の出足にぶかつたが四百名を超へ、調査報告書の裏面を多少なり公開された點成功であつた

## 委員會缺席は不滿

### 市民公聽會の意義强調

定刻司會者として野澤本社長起ち「新憲法に於て個人の人權と言論の自由を强調されている、演説中言論を封鎖する如き野次は謹しまれたい」と要望「第一小學校の不正事件なるものは、調査い員會の報告に依ると百萬圓の不正ありと云はれ、讀賣新聞の報道は三百萬圓と稱され市民の耳目を衝動する大事件であるが、巷間政爭の具に供したるものであるとか一方的調査で、個人の人權を犯しているなど不明朗極る流說が飛び市民を少からず迷はしていると前理事者の聲明書飯岡組、神中組等の公開狀例に擧げて吾等は判斷に苦しむと斷定、斯るウツセキした空氣をホウカムリすることは今後の市營事業の運營に大なる障害となり、關係者一同も寢ざめが惡いこと丶思はれるので検察廳の調査は調査とし各々の立場を公開して眞相を究明するため公聽會の機會を作つたものであると公聽會の趣意を述べ「調査い員會は事件を司直の手に移した、調査狀況は市會で報告してあるとの理由で欠席されたのは遺憾であると主催者側の不滿を述べ調査い員と關係者の質疑應答こそ事實を究明する鍵であるが右の事情御諒承願ひたい、從つて公聽會も一方的にならざるを得ない會の順序は關係者から名々自由に意見を開陳し、終つて皆さんの御質問にお答へすることにすると出席者を發表した

▲參會者 市會議長金古政通、前復興か長小沼德彌、前神中組總務か長飯岡敏弘、瓦請負新妻種次、大工頭梁片寄傳右衛門

## 關係者意見開陳

**新妻種次氏** 壁の問題が勤火線となつたことは遺憾でありますが、これは前回の欠損關係もあり十五萬圓に請負契約を爲されたもので少しも不正はない、保證料七千圓をつたといふがこれは一萬圓をすゝる資材のうち金で仕事が終つたら精算することになつていた、大貞の宴會費は自分で招待したのだから當然支拂うべきものである、二次會費は自分は出席せず關知しない、次に瓦の問題であるが、報告書には僅か二旬の遊びで高く請負つたとあるも、事實は九ヶ月と云ふ開きがあり賃金の開きは當然である、吾等は一家を擧げ、一日も早く兒童を收容出來るよう努力を拂い、自家のセメント四百余袋も市役所に貸して仕事をしているのに不正呼ばりは遺憾である

**小沼元復興課長** 私を市役所へ連れて來たのが金古市會議長であるように云はれていますが、自分に來てくれるように交渉あつたのは伊藤市長であり、平市へ來てからかねこさんと知る樣になつた、然も最近知つた事ですが私は當初四千圓の約束で來たのに、事實は二千五百圓よりくれない、だまされたようで面白くなかつたが、これは金古さんの反對で二千五百圓に減じられたのだそうです、着任當時は終戰直後であり第一小學校の外平女女子商業などの復舊修理などもあつて全くどれから手をつけてよいか判らぬほど仕事が山積していた、給料を減じられた不滿も忘れ子女の敎育のために文字通り寢食を忘れて獻身的努力を拂つて來たのに不正呼ばりされ、告發されるに至つたことは心外であり殘念に思ひます、私が市役所を「辭めたのがこの事件のためのように宣傳されていますが、自分としては、學校建築のためいくらでも安く出來るように隨分努力したのに、理事者が代ると同時に課の廢合で係長の格下げされたので當時辭める決意をしたのですが「手にかけた學校を完成するまでは」と知人に慰留されて踏み止つたのです、ところが最近鈴木市長が『小沼を格下げしたのにまだ辭めない』と語つていると聞いて我慢が出來ず遂に辭表を出した次第で、學校問題では自分にやましい點はありません、安い給料でこんなに働いたのに自分としては心外でなりません、自分についての御質問がありましたらお答へします

**金古市會議長** 自分の關係は釘とセメントの二件でありますがセメントは借用證を入れて確かに借りていました、委員會が始つて或る委員に注意されて失念していたことを思ひ出し返償してあります、忘れていたことは申譯ないと思ひます 釘の問題は短い釘がなくて仕事が出來ず、大工は仕事を投げ出すという騒ぎまで起し、二分位のしぶぎを打つのに一寸六分を使つている狀態で不經濟であり且つ勞力にも影響が大きかつた、此處に片寄頭梁も來ていますが八方交換に馳け廻つても一對六とか一對四とか比率ということで自分の處へ相談に來たから釜屋さんに斡旋してやつた、自分はこの問題で釘一本も貰つていない又公會の市會で高木市議が私が戰災復舊建築のため、戰争中疎開してあつた材木を第一校の窃盗材料の如く報告し 無斷で小屋の中に入つているので告發しましたが同行した地方事務所の林産課長を呼んで訊じたところ「得體の知れない材木があるから來てくれ」とのことに同行した、勝手に中へ入つたことは越權ですが金古さんの材木であることは全くあとになつて判つたことです、國有材のチェックはありましたが、これは何處にでも拂下げている材木でありますから怪しむに足りず高木さんから「使用禁止してくれ」との申出でがありましたが、理由にならぬと斷つたと語つている、高木市議の報告には驚かざるを得ない、市會に於て斷言したように天地神明に誓つて自分には不正はありません、又監視哨建物でも色々宣傳されているがこれは增子元哨長が縣廳から拂下げ、一時誰かを入れていたが、半年位後に三十余名の哨員を慰勞するため三千圓で買つてくれと來られたので、戰争中苦勞された哨員の慰勞金ならと五千圓に買つてやつたもの、建築當時の責任者四家防空か長が國へ移管すべき手續きを爲さずに死去されたので市役所の財産簿へ誤つて記載されていたものと思はれます

即金 和服洋服買受 （電96）
御申込により特別勉利にて期限附御買戻しの御相談に應じます
平銀座ヨコ紅小路 大崎屋

**飯岡敏弘氏** 自分の問題は車一台に材木を積んで第一校の建築場から持ち出し某女のため家屋を建築したというのと釘を借りに行つたという二件でありますが、この外市會でこの事件に踊つたのは金古、小沼、飯岡、佐藤の四人だと指摘した議員があつたとのことに神中組にいる頃は職務の點で小沼か長とは度々會つたのは事實であり、金古さんは顧問の關係で知つている程度でその後半年も會つていない何を根據に四人が一連の仕事をしたというのか聞きたい、委員會に對しては既に公開狀を出しており答える日數があと二日間殘されているから最後の日まで回答無いか、若し不徹底なものであつたら斷乎たる處置を執ることを市民の前でお誓いします

## 責任は誰

### 質疑應答低調、

各關係者から概要別記の如き辯明があつて質疑應答に入つたが、質問者が案外尠く、い員會及び市理事者が缺席のため質問は低調だつた

**猪狩千勝氏（田町）** 現理事者に質問したいのですが缺席されたことは殘念です、座長に於て知る範圍で宜しいからお答へされたい「第一この學校建築は何時から始り 不正事件は何時頃行はれたものか、前理事者との引繼ぎが完全に行はれているか、どうか事件の責任は誰れが負うべきものか」以上の點を明かにされたい

座長「理事者が缺席し、明答出來ないのを殘念に思いますが報告書によると工事の請負契約は昭和二十一年八月締結されています、現鈴木市長が就任したのは四月の初旬でありまして、勿論佐藤市長代理から引繼ぎを完了していることゝ思います、建築上とう式は八月始め頃行はれ鈴木市長になつてから既に七ケ月も過ぎていますから、鈴木市長が知らなかつたと云はれても市政執行の上にたい慢の責任は免れないと思はれます、これ以上私から說明出來ません

トウトランプ
一般照明用・鑛山・特殊電球
福島縣指定配給元
東京電氣商品株式會社
平出張所
平市田町16．TEL54

**山野邊義政（才槌小路）** この問題は數字的に材木が一番大きいと思うが、素人でも考へられるようなことが問題になつている「小沼か長にお伺いするが四千石の拂下げ材木から一体どの位素材がとれるのか果して四千石から五千石出るべきものであるかどうか比率等に就てお聞きしたい」

**小沼元か長**「材木についての專門的智識がないので判りませんが、四千石の拂下げに對し帝室林野局の技官は七十パーセント乃至七十五パーセントより出ないと云はれるので再參交涉して八十パーセントに仕上るように致しました、五千石とれる等は恐らく感違いでせう

座長「皆さんにお圖り致しますが、この不正事件は百萬圓といはれ、三百萬圓と稱されるのも千九百石の拂きを出している材木の關係にあると思います、釘、硝子セメントなどをどんな闇値段で計算しても何十萬圓とはならない、それで調査員の計算がどうであるかを素人が論じて見てもラチが明かないからこの席に居られる本職の材木屋さんに參考意見を求めてはどうか

贊成、異議なしの聲多數あり、座長から丸一材木店主瀧口豊氏に意見を求め同氏から次のような明快な意見が述べられた

## 實收は最高八割

### 丸一材木店主の參考意見

先づ實例から申上げますと、私は最近平營林署から一千石の山林を拂下げました、これはカツ葉樹でありますが伐採して見たところ素材になつたもの僅か六百五十石に過ぎなかつた、それで營林署に對し「これはひどい、千石から六割五分より執れないのだから何んとかならぬかと談判したところ、カツ葉樹からは六割採れるとよい事になつている、六割五分なら五十石多くとれた」と逆襲された事があつた、針葉樹は多少違うが八割が最高ですそれも吾々專門業者がもうけるため精神を打込んでの話で、官營や請負などでやらせたら七割から七割五分出ると最高です、四千石拂下げて五千石出るなどお話しにならない、輸送についてもロープなど送つてやるとよけいに積めるが、バラ積みでは成績が上らない、製材についても七寸丸太から三寸角とる場合業者なら色々工風して三本とるように最善を盡すが、請負いなどでは普通眞中から二本よりとらないことになり必然的に無駄が多く出て步止りが惡くなる、四千こくの原木が六百四十坪の建物が出來たのは先づ上出來の方でせう、學校の製材工場にいた或る製材工員が最近私の工場へ雇はれましたが、學校の工事場では毎日薪を一束宛貰つて行くといはれるが、私達のところでこれをやられては身代がつぶれて了う、これが役所のやる仕事であり別に不正とさわぎ立てるほどの問題ではないか

Xマスツリー
及び材料
可愛いお子様方へ贈物
正月用羽根
羽子板，カルタ類
森下商店
平市一丁目

新春上映の名畫
女優
內郷 第二イワキ

初春興行
新春一月上映の
獨占名畫陣
大河內傳次郎 入江たか子
幸福への招待
エノケンの
ちやっきり金太
高峰秀子の
愛よ星と共に
福島縣での封切
ソレン・フイルム・スタヂオ
トリ映畫提供の
モスクワの音樂娘
山田五十鈴 土方與志
女優
御期待を乞ふ
新春に贈る
第一イワキの
東寶の傑作篇
內郷 第二イワキ
電話十二番

# 炭鑛人藝能豫選大會

## 決勝大會は明春早々古河鑛に

東北地方炭鑛文化協會主催の第一回東北炭鑛人藝能コンクール第一次豫せん大會は、二十一日午後一時から好間古河會館に開催、參加者四十余名のうち左の十五名が見事パス明春の決勝大會に出場の資格を獲得した、決勝大會は明春(日時未定)同會館に行うが、これには宮城、秋田、山形、各縣及び勿來、植田地區の各ヤマ選り拔き連も參加するので期待されている

□歌謡曲 佐々木收一(內郷)本田一美(同)村上キミ子(古河)淸野フミ子(同)淺野ミヨ子(同)鴫原正(小田)

□舞踊 大槻巖(古河)山本運四郎(同)遠藤寅雄(內郷)

□器樂 齋藤春雄(古河)吾妻昭二(同)鯨岡光男(同)佐藤勇(湯本)箭內文(小田)

# 優勝

## 縣下國際青年初の辯論大會

### 今泉君(郡山)

平連青並に縣連青及び在日本朝鮮民主青年同盟共同主催の縣下國際青年雄辯大會は二十一日午前十時から平市公會堂で開催非常な活況を呈したが、左の諸氏が入賞した

◎一等今泉正顯(郡山)◎二等渡邊與平(平)◎三等梅津利光(內郷)◎四等朴台鐘(中村)◎五等大平四郎(勿來)

# 貨車增配要請

## 運輸當局の誠意疑しと 東部鑛業から石炭廳へ

常磐炭田の十二月現在の貯炭は月產の二倍からの二萬二千八百三十七トンに達し、一方十月來の送炭は計畫の六十パーセントという始末、平以東はそれでも東鐵管內なのでまだよいが双葉地區等は仙鐵管內のため、度々の陳情にも如何ともなし難しの回答のみでさきに常磐石炭が配炭公團を通じての陳情にもかゝわらず何等の誠意も示されず、むしろ誠意を疑うものがあるのにごうをにやし、今度東部石炭鑛業會では大貫會長の名をもつて菅石炭廳長官に實狀のまゝでは增產どころか休止のやむなきに至るであろうからと急速に善處方を陳情要請するところあつた、なお仙鐵管內各鐵は東鐵からの一時十車(百七十トン)の配車融通で息をついていたが、最近輸送事情の急迫から遂に融通が絶えたので何とも手の下しようなく悲鳴をあぐるに至り事態憂慮すべき情勢に陷つている現狀である

# 明春結成大會

## 萩原氏等の民主クラブ 諸準備も全く成る

政治、經濟、文化を始めあらゆる面の民主化の徹底を期するため、前平市會議長萩原義雄氏、野崎滿藏氏等の提唱にかゝる民主クラブでは郡下各町村に百六十二名の結成委員も決つたので、二十一日夜平市鍛冶町の萩原氏宅に野崎滿藏、渡邊久、佐藤幸太郎、荒川淺次郎氏等十七名の發起人が會合、今後の活動方針その他を協議したが、結局本年中に一切の準備を急速に進めて明春正月早々結成準備委員大會を兼ねて結成大會を平市に開催することに決定した、なおこの結成により民主黨郡部會は一部分裂をみるものと觀測されてる

## 湯本民生委員例會

湯本町民生委員會例會は二十二日午後一時から役場會議室で要保護者に關する件を協議した

# 集荷運營 懇談

## 開店初の藥工品工業會社平支店

新結成の縣藥工業會社平支店では二十一日本社ホールに集荷人大會を開いて指定藥工品集荷委託證を交付するとゝもに今後の增產並に業務運營上その他について種々協議した

# 既に三萬圓

## 街頭募金成績

共同募金街頭進出は十九日の磐中磐女につゞいて二十日は午前中平商が出動、二千七百二圓三十錢を午後は女子商生徒がくわゝつて四千四百四圓六十五錢を得た、又二十一日は隣保館のコドモ達が日曜日にかゝはらず熱心に呼びかけたゝめまた〳〵五千三百九十五圓六十五錢と云う好成績を擧げた、なほ現在までの街頭募金總額は二萬九千五百二十四圓六十一錢である

看護婦を求む
見習ひにても可、但し市內又は住込みのこと
平市下川原四(五色町)
諸橋醫院

# 平地區全官廳勞組協議會

## 二十七日に委員決定

平地區全官廳勞組協議會設立準備會は平地區勞組會議書記長吉田忠氏の肝煎りで二十日平國鐵事務所樓上に開き各勞組代表二十名が出席、滿場一致設立に決定、十三項目にわたる規約の審議を行い參加組合は相互に緊密なる連絡をなし情報の交換と必要なる協議の決定をなすとゝもに共通目的の完徹を期して出發することになつた、なお委員並に常任委員の決定その他の事項審議のため來る二十七日午前八時半から平國鐵二階に再度の準備會を開催することゝした

# 映畫紹介

## 浮世も天國

### 二十三日から第二イワキ

監督齋藤寅次郎カメラが山中進といつた吉本プロと新東寶の提携作品

☆キャスト

横田円太郎 横山エンタツ
花村茶助 花菱アチャコ
武藤カツエ(ますらお派出夫會々長) 岡村文子
川西ミツ子 水原久美子
泥棒大平義雄 横尾泥海男
酒井吞造 德川夢聲
全 夫人 吉川滿子
全 時次 田中大輔
全 春雄 田中實
有閑マダムA 伊達里子
全 B 松川彩子
全 C 橘鄕子
怪しき男 山田長正
古着屋のおかみ 花岡菊子
女醫 藤村昌子
サーカス團長 笠置シヅ子
同マネジャ山本 高屋朗
高瀨 高勢實乘
花婿 堀雄二
花嫁 齊藤美子
總父 生方賢一郎
母 鳥羽恵美子
仲人 小倉繁
アナウンサー 有島新二
船長 武村新
踊り子 森村みき子
全 若山博子

☆ストーリー

遙かな水平線に湧く白い夏雲。紺青の海に美しい船跡をひいて進む豪華船が汐風に頰をなぶらせて横田圓太郎(エンタツ)と花村茶助(アチャコ)の二人は、華麗な日除けの下で、豪奢な酒宴を開く。美しいメロディの氾濫の中で、飽食の身をソファにもたせて快い夢を貪る。

しかし、これは、海外からの引揚者でいつも腹を空かせている失業中の二人の汚い浚渫船の甲板上でのはかない白日夢なのである。

或る日、二人は、人相のよくない男から逃れようとしている淺草で花賣りをしていたミツ子(水原久美子)と云う可愛い娘を救つた。彼女もまた失業者で、しかも、父は病氣で大變困つている暗い氣持で街に出た二人は丁度街頭錄音中の「失業者の聲をきく」の群集に飛込み、マイクの前で喰へない者の悲痛な叫びをあげる。

その切實な訴えに失業男子救濟を宣傳していた武藤女史(岡村文子)は「ますらを派出夫會」を設立し、二人を會員に誘う「ますらを派出夫會」の會員になつた横田は先づ第に小說家の酒井家に行き、酒井婦人(吉川滿子)に猛烈にこく使されるが、婦人物の酒井氏(德川夢聲)には優遇され酒亂の惡癖を暴露して追出される

派出夫會に歸つてみると、花村と武藤女史がすつかり意氣投合しているらしいのにくさつて了う。

翌日、今度は花村が派出される事になる。自動車で迎えに來ると云う豪盛さに全くいゝ氣持になる。しかし相手は嘗つてミツ子にしつこくつきまとつた惡者の大平(横尾泥海男)で花村はおどかされて花村は澁々その手下になつて古着屋へ强盜に押入る處が、古着屋のおかみさんは餘り驚いたゝめ急に重病になつたのでもと〳〵善人の花村は義俠心と勇氣を出して逆に親分をピストルで脅して遂に追拂つてしまい。一家の者に感謝される。

一方、横田は藝能研究所に派出される。そこで、彼はそこに勤めているミツ子と再會の喜びをもつたのだが、投ナイフの實驗台に使われて、全く肝を潰し方々の態で逃げ歸る

しかし派出夫會は段々世の中に認められだして、申込も殺到するようになり、株主からダンサー、ヨイトマケ人夫、洗濯係、俳優の代役等、仲々多彩な需要ぶり。

或る日、花婿代役の申込があつたので、横田は大喜びで行つたが新こん旅行に出發する間際に本物が現れ途端にクビで大くさり。

次に、横田、花村は「白百合サーカス」に派出される。一座のスターで園長白百合孃(笠置シヅ子)の可愛がつていたチンパンヂーが死んだので、横田はその代役を花村はサンドウイッチマンを賴まれる。

花村は、例の惡者大平とサーカス附近でバッタリ出くわし、夢中でにげ出す。これをみたチンパンヂーの横田は、そのまゝのふん裝で大平を追いかけるので街中は大混亂。慌てた大平を巧みに警察に送り込んでとんだ怪我の功名をたてる。

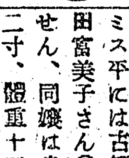
これが利いて會は急速に發展し、膨大な失業者の救濟が出來るようになる。大ビルを本部に全國に支社をもつて、今はすつかり成功した二人は、殺到する申込の應對に大童。

そして、或る日、二人昔夢で描いた豪華船に、花村と武藤女史、横田とミツ子のたのしいカップルで增炭の熱意に燃えた數千の失業者を連れて北海道へ新こん旅行をかねた嬉しい船出を續けるのだつた。

鷗がマストに低くとんで彼等の前途を祝つてくれる、

「それは美しい晴れた日」

買受專門
衣類。洋服・貴金屬
書畫時計高級家具その他
平市大町通り
鈴木商會

一個でも迅速に
お屆けします
電氣
工具
ラジオ
その他

電氣工事請負
湯本町三函(電一二番)
大隅電氣商會

各燭電球製造
一般照明用・車輛用
船舶用・鑛山用
コクサイ・ランプ
一級檢定品責任提供
國際電球株式會社
平市新川町八 TEL318・287

精工舍の時計
常盤屋時計店
平一(電三三九)

# ミス平決る

## 近代型の蛭田孃

勤勞タイムス並に民主主義ガード社共催のミス平、寫眞せん拔審査會及び石城地方藝能コンクール大會は二十一日午前十時から市內第三小學校に開催したが、ミス平には古鍛冶町蛭田富美子さん(二〇)が當せん、同孃は身長五尺二寸、體重十三貫、趣味は音樂、スポーツといつた近代型、又藝能コンクールの入せん者は左の通り

一等白樺、平商合同樂園(平)、二等平商吹奏樂團(平)三等生天目昭(平)四等日本水素工業勞組(小名濱)

平の松本下駄屋
會津桐下駄 各種
特製櫻張下駄
貴店のそなえに
少量でも御仕入願います。
平市彌宣町五
松本藤太郎
電話一五五番

暮の御買物は銀座街へ
各店サービス競爭開始
商品豐富に取揃へ本年最後のサービスに各店思ひ思ひの勉强振りを發揮して皆樣の御來店を御待ちして居ります
平銀座街商店一同

平市消防職員緊急募集
資格 男子滿二十才以上三十才迄
待遇 吏員、市給與規定ヨル
採用人員 機關員 二名(自動車運轉免許證所持者) 放水員 五名
詮衡 十二月二十五日午前十時 於平市消防本部 履歴書、筆記具携行
平市消防團
平市役所

衣料品卸賣業
指定纖維資材販賣業
平市大町二六番地(電九七七)
又一株式會社平出張所
主任 半野義明

◇衣料品卸賣業者ノ部
綿スフ織物登錄 第二一〇號
絹人絹織物登錄 第二六七號
麻織物登錄 第六六號
ガラ紡織物登錄 第四四號
特殊織物登錄 第七五號

◇指定纖維資材販賣業ノ部
綿スフ織物登錄 第二一八號
絹人絹織物登錄 第二六七號
麻織物登錄 第六六號
ガラ紡織物登錄 第四四號
特殊紡織物登錄 第七五號
綿糸スフ糸登錄 第二九號
人絹糸登錄 第六〇號
ステープルファイバー登錄 第二八號
毛及反毛登錄 第三一號

◇衣料品卸賣業代理店
山本被服株式會社作業服登錄 第一六七號
關西足袋製造株式會社 足袋 第一〇號
又一伊藤既製服卸商組合既製服 第二六號
伊藤布帛卸商組合布帛製品 第一四號
株式會社藤井善商店 毛織物 第七四號
又一洋行布帛卸商組合布帛製品 第一八一號